

# サシバエ(stable fly)

*Stomoxys calcitrans*



頭部前方に突き出した口器が特徴



牛舎側面ネット展張事例(上段はカラス用)

## 発生生態

成虫は4～6mm程度の灰黒色のハエで、牛などの家畜から吸血します。

産卵後10～26日で羽化し、吸血は羽化の翌日から開始し、雌は羽化1週間後から産卵します。

牛はサシバエ回避行動として密集体形をとることで受ける暑熱ストレスや長時間の起立により、増体や産乳量に影響を受けます。

## 防除対策

吸血後は、牛舎外の草むらなどで休息しますが、牛舎から脱出する際の飛行高度は2m以下となっています。

牛舎開口部に2mm目のネットを地上高2mまで張ることによりサシバエの活動が妨げられます。

薬剤による防除の方法もあります。